

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------|----|---------------|
| ○事業所名 | なないろKids | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年 4月 1日 | | ～ 令和8年 3月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 21 | (回答者数) 8 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年 4月 1日 | | ～ 令和8年 3月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 10 | (回答者数) 10 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 4月 6日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 少人数での療育で一人ひとりに合わせた療育ができています。 | 利用者や、保護者の方からの意見を取り入れつつ、その時の課題に合わせた療育プログラムを臨機応変に取り入れる。 | 運動の決まったプログラムに加えて、利用者の意見を取り入れながら、活動を行っていく。 |
| 2 | 1時間の流れが視覚的にわかり、見通しを持って活動に参加できること。 | 集中して取り組めるように適宜休憩を挟みながら、メリハリを付けて取り組むようにしている。 | 運動内容に飽きないように常にアップデートしながら行っていく。 |
| 3 | 送迎を行っているため、利用者が通いやすい。 | 同じ時間、同じ曜日での利用を推奨し、利用者同士の関係が築けるようにしている。 | 利用者の性格や相性を踏まえて、利用者同士のコミュニケーションをもっと取れるようにしていく。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|-------------------------------|--|
| 1 | 療育時間が保育園、幼稚園のお昼寝のリズムと合わないことがある。 | 療育時間と降園時間やお昼寝などの時間が重なっていること。 | 利用時間を保護者と話し合いながら、利用者にとって一番ベストな時間を見つける。 |
| 2 | 送迎範囲、受け入れに限界があり、要望に対応できていない。 | 療育の受入人数の枠が埋まっていて、新規の受け入れが難しい。 | 送迎車や、ドライバーを増やしたり、枠の確保をしていきたい。 |
| 3 | | | |